

友だちの歌

(泉のほとり)

作詞】アルイモフ

作曲】ノヴィコフ

日本語詞 峯 陽

0 / 3

□□□

1.

ある年の夏の海で ぼくらは知り合ったのさ
もえるような太陽が ふたりを友だちにした
青い海 白い砂浜 空はすみわたり

ぼくらは瞳をかがやかせ たくさんの話をした
*いつの日もほがらかに 元気よくうたおう
離れていても心はひとつ
ぼくらはいつも仲間さ

2.

毎日がすばらしくて 朝は朝日のうたを
夜は夜で星たちと 波のうたを聞いていた
つかまえたさかなのことで ふたりはけんかして
□もきかずにいたけれど
すぐになかなおりをした

*くり返し

3.

夏の日に終わりがきて ふたりは別れたけれど
来年の夏がくれば あの海辺でおちあおう
冬がきて春がすぎたら やがて夏になる
おたがいに1年たって ふたりはまた握手する
*くり返し

友だちの歌

(泉のほし)

作詞】アルイモフ

作曲】ノヴィコフ

日本語詞 峯陽

1.

□□■

ある年の夏の海で

ぼくらは知り合ったのさ
もえるような太陽が

ふたりを友だちにした

青い海 白い砂浜

空はすみわたり

ぼくらは瞳をかがやかせ
たくさん話をした

いつの日もほがらかに

元気よくうたおう

離れていても心はひとつ

ぼくらはいつも仲間さ

友だちの歌

(泉のほし)

作詞【アルイモフ】
作曲【ノヴィコフ】

日本語詞 峯陽

2.

毎日がすばらしくて

朝は朝日のうたを

夜は夜で星たちと

波のうたを聞いていた

つかまえたさかなのことで

ふたりはけんかして

□もきかずにいたけれど

すぐになかなおりをした

いつの日もほがらかに

元気よくうたおう

離れていても心はひとつ

ぼくらはいつも仲間さ



友だちの歌

(泉のほし)

作詞【アルイモフ

作曲】ノヴィコフ

日本語詞 峯陽

3.

夏の日に終わりがきて
ふたりは別れたけれど
来年の夏がくれば
あの海辺でおちあおう
冬がきて春がすぎたら
やがて夏になる

おたがい1年たって
ふたりはまた握手する
いつの日もほがらかに
元気よくうたおう

離れていても心はひとつ
ぼくらはいつも仲間さ